

鳩森だより

HATOMORI ELEMENTARY SCHOOL

TEL (3352)3780 FAX (3352)4810

ホームページ <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/hatomorie>

【教育目標】
感じ かかわり つくる

9月号

渋谷区立鳩森小学校
令和6年8月30日



宿泊行事を終えて

校長 平野 真由美

7月号で紹介した宿泊行事ですが、5年生・6年生それぞれ無事に終わることができました。保護者の皆様の御協力に心から感謝申し上げます。いろいろなドラマがあった宿泊行事ですが、6年生は最後の宿泊行事を全力で楽しむ姿が印象に残っています。楽しみを他者に求めるのではなく、楽しみを自分たちで作り出すその姿勢は、これからの人生をきっと豊かなものにしていくことでしょう。5年生は挨拶のよさが際立っていました。お世話になるバスの運転手や宿の方、一緒に宿泊をした神宮前小の先生や子どもたちに気持ちのよい挨拶をして、雰囲気をよくしていました。また、時間を守って行動できたことも素晴らしかったです。これからの学校生活に生かしてもらえたらと思っています。

さて、宿泊行事に行く前、5年生と6年生に「理解教育」を行いました。学校現場で「理解教育」というとき、それは障害者や障害に対する理解を促すための教育となります。今回は、ちはと学級の担任が、特別支援学級ではどのような子が、どのようなことを学ぶのか、1組の子どもたちと体験をしながら学びました。

まずは、ノイズの中で先生の指示を聞き取る体験です。子どもたちからは「何を言っているか分からなかったから、怖かった。」「先生の指示が、周りの音で聞こえなかった。大事なことも知れないし、心配になる。」という感想がありました。ちはと学級の担任からは、「聴覚過敏」という言葉とともに、その「怖い」「心配」という気持ちを抱えながら学校に来ている子がいること、そのノイズを軽減するために、イヤーマフをしている子もいるという話がありました。

次は、軍手をした体験です。子どもたちからは、「全然できないことはないんだけど、いつもよりやりづらかった。」「めくるときに手が滑っちゃって、全然つかめなかった。」「やろうとしてもできなくて、そのままどんどん次に進んじゃうからイライラした。」「物がうまくつまめなくて、ストレスになった。」という感想がありました。ちはと学級の担任からは、学習の中で必要となる動作、例えばプリントを1枚取って後ろに回す、コンパスで円を描くなどが上手にできない子たちがいるとの話がありました。そのため、ちはと学級では、その子のペースに合わせて学習が進んでいること、少人数であること、また手先をうまく動かすためのトレーニングをしていることなどの話がありました。



ちはと学級の子どもたちは、日々特別な支援、つまり助けを受けながら、そういった困難さや生きづらさを乗り越えよう、困難さや生きづらさと上手に付き合っていくと学んでいます。それだけではなく好きなことや得意なこともあると写真付きでの紹介もありました。納得いくまで粘り強く頑張る子、好きなことをとことん探究する子……。写真が出ると「〇〇さんだ!」と子どもたち。「すごい!」「上手!」と自然に声が挙がります。好きなことや得意なことが生きる力になっていること、うまくいかずに気持ちが乱れているときは、その好きなことや得意なことをして心を落ち着かせていること、そういうときは、何もせずそっとしておくのが最大限の優しさであること……。話を聞く子どもたちの表情はとても真剣で、ちはと学級担任の言葉をまっすぐに受け止めていました。「その人の苦手なことに目を向けて非難するのではなく、その人のよいところを見付けられる視野の広い人になってほしい」というメッセージもしっかり伝わったと思います。1組の担任からは、その視野の広さを学級の中でも発揮してほしいというまとめがありました。

子どもたちの書いた学習感想には、「周りが声をかけてあげるのがいいと思っていたけれど、そっとすることも優しさなんだな思いました。」「ちはと学級の友達=かわいそうな人というイメージがあったけど、今日の授業を通して、ただ必要な支援が多いだけでみんなと全く同じなのだと思いました。支援が必要な部分ばかり見るのではなく、苦手な部分も得意な部分も広い視野で見て、生活できたらいいなと思いました。」「ちはと学級の友達は、私たちより苦手なことが少し多いけど、その分、みんなが絶対できるとは限らないことができていてすごいと思いました。もっと仲よくなりたいです。」「たてわり班には、ちはと学級の子が3人います。いつも、楽しそうに過ごしているので、みんながどんなことに困難さを感じているのかよく分からなかったけれど、先生から聞いた困難さを思い出して、たてわり班や、宿泊、学校生活を過ごしたいです。」など、読んでいて胸が熱くなるような思いが書かれていました。

実際に、宿泊行事でも、通常の学級とちはと学級と関係なく、一緒に遊んだり過ごしたりする姿が見られました。また、今年度は、通常の学級とちはと学級の有志でチームを組んで、小学生ポッチャ大会にも出場します。特別支援学級設置校として、お互いのよさや違いを認め合いながら、みんなで一緒に成長していけたらと願っています。

日光高原学園に行って

6年担任 堀 真美・長田 拓・飯田 恵美子

ぼくは日光の宿泊に行き、一番思い出に残っているのは華厳の滝です。東京では見たことのない大きな滝が、大迫力で涼しかったです。小学校生活最後の宿泊は、一生の思い出になりました。

私は行動班や生活班を通して、集団行動をする大切さや友達と思い出を作っていく大切さを学びました。また、東京では味わえない自然との豊かなふれ合いは、大事だなと思いました。

私は、心を成長させ、最高の思い出をつくることができました。リーダーやレク係として時にはハプニングもありましたが、協力して臨機応変に対応しました。協力することや助け合うことの大切さを学びました。

私は、日光高原学園で自然の偉大さを改めて感じました。澄んだ水にどこまでも続くかのような湿原、見上げるほどの高さから流れる滝を見て、自分が知らないことがたくさんあるという事を学び、自分の世界が広がりました。

日光で一番感動したことは、自然です。ハイキングコースで先生を笑わせたり、歌を歌ったりしながら自然を満喫できました。ナイトハイクは、湯元源泉のいい匂いがして最高の思い出でした。また、皆と日光に行きたいです。

日光を通して少し大人に近づいたと思いました。6年生みんなとの最後の思い出を、最高のものにできました。キャンプファイヤーや滝、東照宮に大谷資料館、小田代ヶ原を忘れずにこれから頑張っていきたいです。

日光では日光東照宮や大谷資料館、ハイキングや中禅寺湖のクルージングを楽しみました。私が成長したと思うのは、「他人のことを考える」「自分のことが終わってから他人の心配をする」です。

僕はキャンプファイヤーが一番心に残りました。途中で雨になってしまったけれど、最高の思い出が作れました。日光へ全員で行って無事に帰れたことがうれしかったです。「楽しいは自分たちで作る」が実現できました。

私が日光に行き、心に残ったことは、日光東照宮です。日光東照宮がとても大きくて、感動しました。特に、眠り猫がとてもかわいくて頑張るといふ気持ちになりました。日光東照宮にみんなと行くことができ嬉しかったです。

日光に行ったことで、虫などの、ふだんは慣れない苦手なものとも交流ができたので、自分が知らない冒険に行った気分でした。ハイキングなども協力して乗り越えたので、クラスでの仲も深まったと思いました。

私が日光で心に残ったことはキャンプファイヤーです。途中で雨が降り室内になりましたが、他のレク係の子が書いた文章を代理で読んだ時は、とても泣きそうでした。とても充実したキャンプファイヤーの思い出になりました。

私は日光高原学園で成長したと思う点があります。それはみんなで協力することの大切さを改めて知ることができた点です。なぜなら小田代ヶ原で、班の友達と励まし合い、協力し合うことでゴールできたと思うからです。

私は、班行動や集団生活をして、みんなで協力することの大切さを学びました。それと、自然は偉大さと迫力があってすごいなと思いました。日光高原学園ではさまざまな思い出や友達の大切さを学びました。

私が日光に行き、一番嬉しかったことは、ハイキングです。みんなと一緒に大自然の中で歩いて、ゴールに着いたときは達成感を感じました。普段の生活と違って、友達とより一層一致団結して励まし合うことが大切だと学びました。

最初は熊が出たと聞いて、大丈夫かと心配だったけど、実際にはおいしい空気やすごい自然がいっぱいあっていい所だなと思いました。クラスメイトと談笑しながらもやることはちゃんとやって、成長できたなと思います。

ぼくは、生活の自立について思い知らされました。整理整頓や、自分で起床時間に起きるなど、普段自分でできていないことを頑張りました。ハプニングが起きても、みんなと一緒に乗り越えていくことを楽しめてよかったです。

僕が心に残ったことは、友達と協力して生活したこと。困っているときは助けてもらったり、友達が困っていたら助けたりしました。成長したことは、楽しいことをもっと楽しくできたことです。

大谷資料館では、調べたことをまとめて説明したのが本物のガイドの人みたいで、みんなが熱心に聞いてくれて、うれしかったです。バスレクやキャンプファイヤーでは、みんなを盛り上げて、楽しい時間になりました。

僕は日光に行き、画像と実際に見たときの迫力の違いを感じました。1日目の日光東照宮では実際に見たり、2日目のハイキングや滝などは音やその大きさを体験したりすると画像との迫力の違いが分かりました。

日光自然教室では、みんなで協力することの大切さを学びました。特に嬉しかったのはナイトハイキングです。男子と仲が深められて嬉しかったです。自然を身近に感じられました。またこの場所でみんなと会いたいです。

5年生 那須自然体験教室に行って

5年担任 富永 大樹・長田 拓・飯田 恵美子

<p>今回の那須自然体験教室ではみんなが協力し合い、仲良く2泊3日を過ごせてよかったです。登山中に雨が降った時もクラスみんなが元気づけてくれたおかげで頑張れました。僕が今回一番楽しかったことは那須どうぶつ王国に行っているいろいろな生き物と出会えたことです。次回の宿泊行事でも今回のことを生かしたいと思います。</p>	<p>ハイキングの時はあいにくの雨でしたが、その分達成感を得ることができました。また、今牧場の見学では、牛の品種ごとの特徴を学ぶことができて、ためになることを学びつつ楽しむことができました。</p>
<p>一番の思い出は、雨の中の登山です。とても短めのコースだったけど、皆で励まし合いながら登り切り、牛ヶ首に着いたときはとても達成感があり、爽やかな気分でした。今後の学校生活で大変なことがあっても、みんなで力を合わせて乗り越えたいです。</p>	<p>私が那須自然体験教室で成長したことはみんなで協力し合ったところです。茶臼岳のハイキングの時は途中で雨が降ってしまったけれど、みんなで励まし合って協力して登れることができました。普段の学校生活も、これからの大きな行事も協力してやっていきたいです。</p>
<p>私は、那須に行き心に残った事が二つあります。一つ目は那須どうぶつ王国です。いろいろな動物がいてかわいかったからです。二つ目は山に登ったことです。理由は雨の中みんなで協力し合って無事に帰れたからです。</p>	<p>僕は、那須自然体験教室で、いろいろなことを学びました。例えば、友達との絆や自立心です。山で疲れても仲間と励まし合いました。この那須自然体験教室は一生の思い出です。</p>
<p>那須に行き心に残ったことは、山登り中におやつを食べたこと、みんなで朝ご飯や昼ご飯、夜ご飯を食べたこと、キャンプファイヤーでボンファイヤーダンスとジンギスカンを踊ったことです。</p>	<p>私は、那須自然体験教室で那須どうぶつ王国に行き、動物を見たことが楽しかったです。いろいろな動物見てウサギにも触れることができました。また、初めて班長をやり、みんなをまとめる経験ができてよかったです。</p>
<p>今回の那須自然体験教室で成長したことは、周りを見ることです。なぜなら僕は今回、班長を務めたのですが、班長会議で今日あったことの良かったことや改善したほうが良いことを伝え合うことができたからです。</p>	<p>那須自然体験教室に言って心に残ったことは、茶臼岳の登山です。達成感があって気持ちよかったです。その他にも馬頭琴の音楽や遊牧民のゲルなどのモンゴルの文化を学びました。</p>
<p>私が那須自然体験教室で学んだことは、計画性をもって行動するという事です。計画性があれば、時間に余裕をもって行動できるので、自分の仕事に遅れずに取り組みたり、みんなにも迷惑がかからないようにしたりすることができると思います。</p>	<p>私は、那須自然体験教室で茶臼岳の登山が心に残りました。なぜかというところや強風で山頂には行けなかったけれど、牛ヶ首には行くことができたからです。けがをせず登山できたからです。</p>
<p>那須は東京とは違い虫などがいっぱいいました。それにゲルに泊まってモンゴルの人ってこんな暮らしをしているんだなと思いました。2日目の登山では雨で頂上まで行けなかったけれど、目的地に着いたらすごく達成感がありました。また那須に行きたいです。</p>	<p>僕は、一日目の動物園で、お母さんのお弁当を食べたことが心に残りました。とってもおいしかったからです。茶臼岳の山登りは、歩くのがとても大変で足が疲れたけれど、楽しかったです。</p>
<p>僕が、この那須自然体験教室について印象に残ったことは、みんなとキャンプファイヤーの周りでやった踊りやいろいろなことです。そして友情がより一層深まりました。この友情を明日からの生活に生かしたいです。</p>	<p>那須自然体験教室で最も心に残ったことは、岩がたくさんある道を、大粒の雨が降る中みんなで励まし合い歩いた茶臼岳の登山です。とても大変で疲れたけれど、みんなと一緒に険しい道を歩きぬけたので嬉しかったです。</p>
<p>僕が那須自然体験教室で一番楽しかったのは、動物園です。理由は僕の好きなペンギンたちや知らない動物がいて、いろいろな知識を得られて嬉しかったからです。友達とも更に友情が高まって嬉しかったです。</p>	<p>僕が那須で頑張ったことは、神宮前小学校の先生やテングルの方への挨拶です。挨拶された人は気持ちがよくなったと知り、自分も気持ちよくなりました。それを上級生や先生方たちへの挨拶や体育委員会の挨拶月間など今後の学校生活で、生かしていきたいです。</p>
<p>那須に行き成長したことは、レストランに行くときなどに10分前行動ができたことです。心に残ったことはみんなの声掛けです。みんなが様々な場面で声掛けしてくれたので、やる気が出てがんばることができました。</p>	<p>僕が那須に行き一番楽しかったのは、那須どうぶつ王国です。いろいろな動物が見られたし、いろいろな動物に触れたのがよかったです。那須動物王国の「the cats」では、優れた身体能力をもつたくさんの猫が見られて楽しかったです。</p>
<p>那須に行き心に残ったことは、茶臼岳に登ったことです。天候の影響で頂上には登れませんでした。終わった後の達成感はず良かったです。楽しむときとちゃんとやる時のメリハリをもっとつけることができるようになって、成長したなと思いました。</p>	<p>那須どうぶつ王国では動物がかわいかったです。キャンプファイヤーでは友達と心が通じ合ったように感じました。2泊も友達と過ごすのは初めてで緊張したけど、みんなと楽しくできてよかったです。</p>
<p>2日目の登山で雨が降っていたから短いコースを歩きました。最初にケーブルカーに乗って歩き始めました。歩いている時、雲に二つの丸いあなが空いていて、そこから町が見えました。すごくきれいでした。</p>	<p>那須自然体験教室で一番楽しかったことは登山です。登山では、霧や雲などが目の前にあったり、アスレチックみたいだったり楽しかったです。那須どうぶつ王国では動物が近くで見られて楽しかったです。</p>
<p>先生が、食堂などで私たちが飲んだ後の空のペットボトルをたくさん集めて、キャップを外してラベルをはがしてくれました。那須の自然を守るためには、ゴミの分別やリサイクルが大切だと思いました。</p>	<p>僕はリーダーなどの仕事をしたため、その仕事の責任感を感じてみんなをまとめ上げられたのはよかったです。とても難しかったけれど、みんなで協力してたくさんの経験ができ、いい思い出になったので、とてもいい宿泊行事だと思いました。</p>
<p>茶臼岳は思っていた山より遥かに想像をこえていて、雨や風がとても強く、大変でしたが、牛ヶ首まで登ることができ、とても達成感がありました。これからは、何か大変な事があっても、友達と最後まで諦めず、取り組もうと思います。</p>	<p>私が一番心に残ったことは那須どうぶつ王国です。特に猫のショーはとても迫力があってすごかったです。私は那須自然体験教室で学んだことは自然と共存することと、クラスのみんなで支え合うことです。</p>
<p>僕が那須で心に残ったことは、那須どうぶつ王国でのバードショーです。なぜかというところ、座っている人のすぐ上を飛んで行ったり、人の声や動物の声の真似をすることができる鳥を見るのがよかったです。</p>	

9月の行事予定とお知らせ

日	曜	学校行事等	授業時数(委員会・クラブを含む)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日		/	/	/	/	/	/
2	月朝	避難訓練(起震車10:10~) 発育測定(低・ちはと)まなび~	4	5	5	6	6	6
3	火	発育測定(高) 委員会活動	5	6	6	7	7	7
4	水	校外班集会 個人面談①(13:20~) 夏休み作品展始 まなび~ 区 SC	4	4	4	4	4	4
5	木指	水曜時程5時間授業 個人面談②(14:20~)	5	5	5	5	5	5
6	金鳩	水曜時程5時間授業 個人面談③(14:20~) 校外学習(ちはと 白根郷土博物館) 生け花教室②(14:10~) 都 SC	5	5	5	5	5	5
7	土	開校記念日	/	/	/	/	/	/
8	日		/	/	/	/	/	/
9	月朝	水曜時程5時間授業 個人面談④(14:20~) まなび~	4	5	5	5	5	5
10	火	5時間授業 歯科検診 個人面談⑤(14:00~)	5	5	5	5	5	5
11	水委	まなび~ 区 SC	4	4	4	4	4	4
12	木学	水曜日時程5時間授業 個人面談⑥(14:20~) 夏休み作品展終	5	5	5	5	5	5
13	金鳩	プラネタリウム・ハチラボ(4年) 都 SC	5	5	5	6	6	6
14	土		/	/	/	/	/	/
15	日		/	/	/	/	/	/
16	月	敬老の日	/	/	/	/	/	/
17	火	校外学習(ちはと 鳩森八幡神社) クラブ活動	5	6	6	7	7	7
18	水学	河津自然体験教室事前検診(4年13:00~) まなび~	4	4	4	4	4	4
19	木学	河津自然体験教室(4年)	5	5	6	6	6	6
20	金鳩	河津自然体験教室(4年) 都 SC	5	5	5	6	6	6
21	土		/	/	/	/	/	/
22	日	秋分の日	/	/	/	/	/	/
23	月	振替休日	/	/	/	/	/	/
24	火	委員会活動	5	6	6	7	7	7
25	水学		4	4	4	4	4	4
26	木CM		5	5	6	6	6	6
27	金鳩	子どもまつり(3・4校時) 都 SC	5	5	5	6	6	6
28	土		/	/	/	/	/	/
29	日		/	/	/	/	/	/
30	月朝	まなび~	4	5	5	6	6	6

9月の生活指導

~規則正しい生活をしよう~

休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休みはどのように過ごされたでしょうか。きっと、普段の生活では経験できないようなすてきな体験をたくさんしてきたことと思います。

学校が始まるとともに、改めて早寝早起きなど、規則正しい生活を心掛けてください。規則正しい生活を送ることで心身共に健康な状態で夏休み明けの活動がスタートできると思います。学校でもチャイム着席、廊下歩行など適宜声掛けをして、落ち着いて学習できる環境を整えていきます。

(生活指導担当 富永 大樹)

夏休み作品展

9月4日(水)~12日(木)に各教室前に作品を展示します。御来校の際は、必ず入校許可証を着用の上、撮影は御遠慮ください。

(教務担当 君嶋 和人)

個人面談

9月4日(水)~10日(火)に個人面談を実施します。詳細は、各学級からの通知を御覧ください。なお、個人面談中は下校時刻が通常時と異なりますので、御注意ください。

(教務担当 君嶋 和人)

子どもまつり

9月27日(金)3・4校時
学級ごとに協力して、全校児童が楽しめるお店を考えて出店することで、学級、学校全体の仲を深めます。

今年度も、保護者の方の参観はありません。御了承ください。

(特活担当 堀 真美)

9月の保健目標

早寝早起きをしよう

朝：全校朝会 指：安全指導 体：体育朝会 CM：子どもまつり CM集会 校外：校外班集会

保：保健朝会 音：音楽朝会 鳩：鳩森タイム 学：学びの時間 委：委員会発表

都SC：都スクールカウンセラー勤務日(9:00~16:00)

区SC：区スクールカウンセラー勤務日(8:30~15:15)